

事業名：全国大会等開催補助事業

生涯学習課 青少年・スポーツ振興係

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	05 市民スポーツ活動の充実								
基本事業	02 スポーツ・レクリエーション機会の充実								
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	事業補助

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・江別市で開催される全国大会の運営経費の一部を補助する。
- ・「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき、大会主催団体等に対し定額を補助する。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民が全国レベルの高度なプレーに触れることができる。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	市民	人	121,705	121,385	120,802	120,802
対象指標2						
活動指標1	全国大会件数	件	1	0	2	0
活動指標2	補助金額	千円	400	0	300	0
成果指標1	参加者数	人	732	0	1,400	0
成果指標2						
事業費(A)		千円	400	0	300	0
正職員人件費(B)		千円	401	0	782	0
総事業費(A+B)		千円	801	0	1,082	0

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	全日本社会人ソフトテニス選手権大会、東北・北海道対抗柔道大会への補助を行った。	・補助金 300千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
全国レベルのプレーに触れることができ、競技スポーツ振興への貢献が高いことから、妥当である。	
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
全国レベルのプレーに触れることは、競技スポーツの普及につながり、ひいては市民のスポーツ活動の振興に貢献する。	
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
市民が全国レベルの競技スポーツに触れる機会となっている。	
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
大会は随時に開催されるものであるため。	
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありませんか？	
ある なし	理由 根拠
大会規模により必要な経費の補助を行っている。	